

平成21年5月13日

各位

上場会社名 関東天然瓦斯開発株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉井 正徳
 (コード番号 1661)
 問合せ先責任者 総務部マネージャー 大竹 聡
 (TEL 03-3241-5511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年12月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,500	1,900	2,300	1,200	23.85
今回発表予想(B)	30,500	2,000	2,600	800	15.90
増減額(B-A)	—	100	300	△400	
増減率(%)	—	5.3	13.0	△33.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年12月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,900	2,700	3,500	1,500	29.81
今回発表予想(B)	53,900	2,700	3,700	1,100	21.86
増減額(B-A)	—	—	200	△400	
増減率(%)	—	—	5.7	△26.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	58,218	2,858	3,471	1,919	37.39

平成21年12月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,600	300	700	500	9.57
今回発表予想(B)	7,600	400	1,000	100	1.91
増減額(B-A)	—	100	300	△400	
増減率(%)	—	33.3	42.9	△80.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年12月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,300	800	1,500	800	15.31
今回発表予想(B)	14,300	800	1,700	300	5.74
増減額(B-A)	—	—	200	△500	
増減率(%)	—	—	13.3	△62.5	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	15,324	882	1,529	1,166	21.89

修正の理由

(1)平成21年12月期第2四半期累計期間 業績予想(連結・個別)

平成21年12月期第2四半期累計期間の業績(連結・個別)につきまして、売上高は当初予想と同額を見込むものの、ガス調達費用の減少等により、営業利益が当初予想に比べ増加することに加え、受取配当金の増加等もあり、経常利益が当初予想に比べ増加する見通しとなりました。しかしながら、四半期純利益は、投資有価証券評価損の計上等により、当初予想に比べ減少する見通しとなりました。

以上の理由により、業績予想を上記のとおり修正いたします。

(2)平成21年12月期通期 業績予想(連結・個別)

平成21年12月期通期の業績(連結・個別)につきまして、売上高および営業利益は当初予想と同額を見込むものの、受取配当金の増加等により、経常利益が当初予想に比べ増加する見通しとなりました。しかしながら、当期純利益は、投資有価証券評価損の計上等により、当初予想に比べ減少する見通しとなりました。

以上の理由により、業績予想を上記のとおり修正いたします。

※ 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

※ 投資有価証券評価損の計上につきましては、平成21年4月3日に別紙のとおり公表しております。

以 上



平成21年4月3日

各 位

会社名 関東天然瓦斯開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉井 正徳
 (コード番号1661 東証第一部)
 問合せ先 総務部マネージャー 大竹 聡
 (TEL. 03-3241-5511)

平成21年12月期第1四半期の有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成21年12月期第1四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

記

1. 平成21年12月期第1四半期における有価証券評価損

	個別	連結
(A)平成21年12月期第1四半期会計期間(平成21年1月1日から平成21年3月31日まで)の有価証券評価損の総額	859百万円	859百万円

※四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、12月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	個別	連結
(B)平成20年12月期末の純資産額	38,054百万円	58,236百万円
(A/B×100)	2.3%	1.5%
(C)平成20年12月期の経常利益額	1,529百万円	3,471百万円
(A/C×100)	56.2%	24.8%
(D)平成20年12月期の当期純利益額	1,166百万円	1,919百万円
(A/D×100)	73.7%	44.8%

2. 今後の見通し

平成21年12月期第2四半期累計期間および通期の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となる場合には速やかにお知らせいたします。

以 上